



神奈川県
統計センター

平成27（2015）年 神奈川県
経済波及効果分析ツール

利用の手引き

神奈川県統計センター企画分析課
令和2年9月作成

はじめに

経済波及効果分析ツール（以下、分析ツール）は、産業連関表を使った経済波及効果の分析が簡単にできるよう、神奈川県内の財・サービスの取引を一覧にした「平成27（2015）年神奈川県産業連関表」を用いて作成しました。

経済波及効果分析ツール利用の手引き（以下、手引き）は、分析ツールを利用する上で必要となる前提知識や、分析事例等を掲載していますので併せて御活用ください。

分析方法の見直しや分析ツールの更新等により、利用者の皆様に通知することなく、内容を変更することがあります。変更した場合、Verナンバーを更新します。

御不明な点等ございましたら、下記担当までお問合せ下さい。また、利活用状況の把握のため、分析結果を公表された場合は、お手数ですが公表資料等を御提供頂けると幸いです。

最後にはなりましたが、この分析ツール及び手引きは横浜国立大学との大学連携事業の一環として、居城琢教授のお力添えにより、作成することができました。心よりお礼申し上げます。

【問合せ先】

神奈川県 統計センター 企画分析課 産業連関表担当
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
TEL：（045）312-1121（代表） 内線2520～2522
FAX：（045）313-7210

【 目 次 】

はじめに 1

【目次】 2

第1章 産業連関表

1 産業連関表とは 3

2 神奈川県産業連関表 3

 (1) 取引基本表（生産者価格評価表） 3

 (2) 投入係数表 4

 (3) 逆行列係数表 4

 (4) 雇用表 4

 (5) 具体例 5

第2章 経済波及効果分析

1 経済波及効果とは 7

 (1) 概要 7

 (2) 具体例 7

2 経済波及効果分析の流れ 8

3 経済波及効果分析 9

 (1) 経済波及効果の起点 9

 (2) 生産者価格と購入者価格 10

 (3) 県内自給率 10

 (4) 生産誘発額と粗付加価値誘発額 11

 (5) 就業誘発者数と雇用誘発者数 11

4 経済波及効果の算出方法 12

 (1) 直接効果 12

 (2) 第1次間接波及効果 13

 (3) 第2次間接波及効果 14

 (4) 総合効果（合計） 14

第3章 経済波及効果分析ツール

1 分析の手順 15

2 需要増加ツール 16

 【事例1-1】 県内産農作物の消費が拡大した場合の経済波及効果 17

 【事例1-2】 他都道府県への移出が増加した場合の経済波及効果 22

 【事例1-3】 マラソン大会開催による経済波及効果 25

3 生産増加ツール 36

 【事例2-1】 県内のタイヤ工場の生産が増加した場合の経済波及効果 37

第4章 よくある質問

Q&A 40